

大阪城

2024
2/15
(木)
14426
号

全港
西成
分會

2647
6647-
4947

関西では奈良のお水取り(3/12~14)が終らない
と言われるが、この「週間」は15度以上ぐら
いで温かいようだ。三寒四温をくりかえしながら
春に向って行くのだらう。

最近「早朝よく気になるのは、カラスが大きく
なつて声も大きく元気なことだ。ビルや電柱の上から
カーカーと仲間どうして話し合っている。地球上では
恐竜の後継者として、人間より先に登場してりたため
か、ウイルスやコロナなどにびくともせず、繁栄殖拡大
している。ドローンなどよりは優秀なのだらう。

テレビで「イケイケのカラス」というドラマをやつて
いた。カラスとは、黒い法衣を着ているためか、裁判
官のことだった。政治権力に屈せず、法律にもとづき
原則的な判決をする。忖度しないカッコイイ裁判官の
活躍を描いたドラマだった。日本では、1945年、

昭和20年までは、天皇が全権力をにぎり、軍事力、治安
警備警察などを支配していたので、「三権分立」などが
た。それから79年、安倍が検察の総長を自分の息子の
かかった。お気に入りに入れて、独裁をたくらむ。
ような風早も目せられたりしたか。安倍が消え去り、
安倍派も消え、地球の中のこの小さな場所は、どの
ような空間として、絵をかいて行くのか。春が近づいてくる。

株価バブル再来？

前回のバブル崩壊で38914円の株価は2008年には6994円にまでおちた。

【yahoo-news速報2024-02-15】

日経平均株価 34年ぶり一時3万8000円台

先ほど東京株式市場で日経平均株価が一時3万8000円台をつけました。3万8000円台をつけるのは1990年1月のバブル経済崩壊以来34年1カ月ぶりです。日経平均株価は1月4日に3万3000円台で取引を始め、個人投資家や海外の機関投資家からの買いが集まり、1月に3万6000円台に急上昇しました。その後、上昇の勢いは落ち着いていましたが、アメリカの株式市場が史上最高値を更新していることや日本企業の好決算を材料に再び上昇し、今月9日には一時3万7000円台をつけました。

日経平均株価の史上最高値は1989年12月につけた3万8915円です。史上最高値を更新するか注目されています、

景気回復が本当なのか？

日本企業日本経済
足もと大丈夫？